

地域づくり講演会

地域総がかりで考えよう
いつまでも住みよい問寒別！



これからの
地域のかたち
ってどうなっ
ていくんだろ
う…

とき 令和5年6月1日(木)18:45～

ところ 問寒別生涯学習センター 多目的ホール



講師

川北 秀人 氏
(かわきた ひでと)

自治を回復し、まち・むらの課題を、
まち・むらの力で解決するために
～協働から総働・小規模多機能自治へ～

(町からのご説明) 地域づくりのこれまでとこれから・事例紹介

1. 問寒別地区・地域づくりビジョン をつくりました！

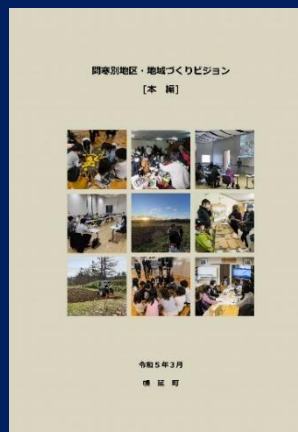
(1) 地域づくりビジョンの目的、あゆみ

目的:いつまでも暮らしやすい地域をつくるため、問寒別地区の未来の姿や、地域づくりに必要な取り組みなどをまとめた道しるべ(令和5年3月完成)

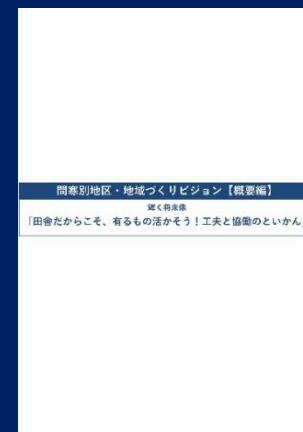
～ 令和4年度のあゆみ ～

- ・住民アンケート
- ・地域づくりビジョン審議会、といかん本音トーク
- ・子どもワークショップ など

問寒別地区・地域づくりビジョン



本編(出張所配置)



概要編(各戸配布)

(2) 地域づくりビジョンの内容

～ 地域の将来像(スローガン) ～

田舎だからこそ、有るもの活かそう！工夫と協働のといかん

問寒別地区の未来の地域づくりのために、今、地域で取り組みたい7つの目標



ビジョン基本計画(ビジョンを実現するための重点項目)

1 ごちゃまぜプロジェクト(たまり場、活躍の場)	5 ずっと続く産業プロジェクト(といかん共同果樹園)
2 多様な住まいと住み続けプロジェクト(集合住宅)	6 小さな多機能複合拠点プロジェクト(空き家等活用)
3 子どもは地域で育むプロジェクト(ワラベンチャー)	7 “当たり前”に新たな価値を吹き込むプロジェクト(といかん・みんなの市)
4 自分ごと地域運営プロジェクト(新しい地域のかたち)	

2-1. 問寒別地区 まちづくりアンケート (速報)

(1) アンケートの目的

「地域づくりビジョン」に沿って、これからの問寒別地区のまちづくりを進めるうえで取り組むべき目標や方向性を考えるため、高校生以上を対象に実施

○アンケート実施状況

- ・配布時期: 令和5年5月上旬(郵送等)
- ・回答期限: 令和5年5月19日
- ・回答方法: 返信用封筒投函、出張所等持参、インターネット(スマホ)

○アンケート内容

- ①属性: 年齢、お住まい、職業、世帯構成、運転免許など
- ②まちづくりで取り組みたい7つの目標についての5段階評価
- ③まちづくりへのご参加についてのお気持ちなど
- ④お住いの状況など

アンケート表紙

問寒別地区まちづくり アンケート調査

ご協力をお願い

令和4年度に、問寒別地区の未来の姿として「地域づくりビジョン」をつりました。

(内容は、「問寒別地区・地域づくりビジョン 概要編」をご覧ください)

これからの問寒別地区のまちづくりにおける取組や方向性などを考えるため、地域の皆さまのご意見をお聞かせください。

【ご記入にあたって】

1. 内容物は次のとおりです。
 - ①アンケート調査ご協力のお礼(この用紙)
 - ②【別紙】問寒別地区まちづくりアンケート調査票(ご返しいただく用紙)
 - ③記入例(②の記入例)
 - ④別添「問寒別地区・地域づくりビジョン 概要編」
2. ご回答は、**高校生以上のすべての方**にご記入いただけますようお願いいたします。
(世帯で1枚ではなく、できるだけ多くの皆さまにご参加いただくアンケートです)
過半数、二時的滞在者も含め、多くの皆さまのご意見を把握お聞かせください。
3. ご回答は、**5月19日(金)まで**に、次の方法をお願いします。
 - ①調査票を手書きでご回答(番号を囲む、または空白に漢(記入)
 - ・宛封の返信用封筒に調査票を入れ、郵送でご提出(切手不要)
 - ・出張所投函用、または、問寒別地区おこし協力隊事務所「ほつち」へご提出。
 - ・役場会議室等へご提出。
 - ②スマートフォンやパソコンからご回答(調査票の手書き回答不要)
 - ・スマートフォン等で次のQRコードを読み込んでご回答。
 - ・回答票を調査票とスマートフォンとのどちらかの方法でご回答ください
4. この調査票についてのお問い合わせ、記入のお手紙が必要な方は、下記までご連絡ください。

〒990-0001 問寒別地区 会通沢集落 地域対応室
電 話 01632-3-1114
内 線 226(山下)・227(谷多・渡邊)
食 加 番 示 機 5-8814
F A X 01632-5-2971



※アンケートは別紙です。

(2) アンケート結果概要(問1)

○回答数(5月26日現在)

- ・調査票提出: 72人
- ・インターネット: 13人
- ・計85人

○お住まい

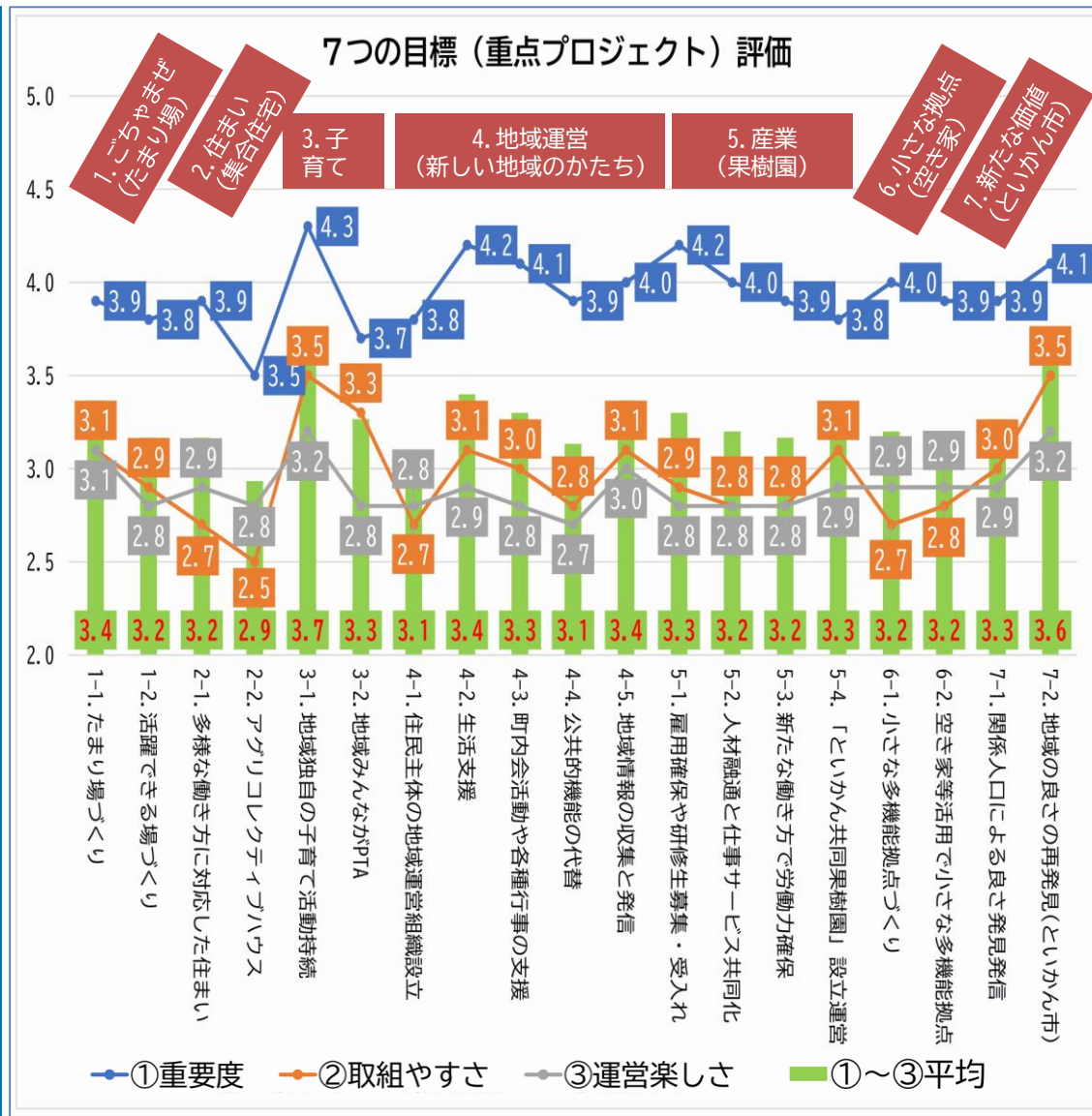
- ・問寒別地区在住: 76人(対象住民252人・30.2%)
- ・その他: 9人(通勤、一時的滞在者)

2-2. 問寒別地区 まちづくりアンケート (速報)

(3) 今、地域で取り組みたい7つの目標の5段階評価(問2)

※①～③の各項目:未回答を除き「高評価5>4>3>2>1低評価」の数値に回答数を乗じて、全回答数で除し小数点以下第2位を四捨五入。

区分	①重要度	②取組やすさ	③運営楽しさ	①～③平均
1-1.たまり場づくり	3.9	3.1	3.1	3.4
1-2.活躍できる場づくり	3.8	2.9	2.8	3.2
2-1.多様な働き方に対応した住まい	3.9	2.7	2.9	3.2
2-2.アグリコレクティブハウス	3.5	2.5	2.8	2.9
3-1.地域独自の子育て活動持続	4.3	3.5	3.2	3.7
3-2.地域みんながPTA	3.7	3.3	2.8	3.3
4-1.住民主体の地域運営組織設立	3.8	2.7	2.8	3.1
4-2.生活支援	4.2	3.1	2.9	3.4
4-3.町内会活動や各種行事の支援	4.1	3.0	2.8	3.3
4-4.公共的機能の代替	3.9	2.8	2.7	3.1
4-5.地域情報の収集と発信	4.0	3.1	3.0	3.4
5-1.雇用確保や研修生募集・受入れ	4.2	2.9	2.8	3.3
5-2.人材融通と仕事サービス共同化	4.0	2.8	2.8	3.2
5-3.新たな働き方で労働力確保	3.9	2.8	2.8	3.2
5-4.「といかん共同果樹園」設立運営	3.8	3.1	2.9	3.3
6-1.小さな多機能拠点づくり	4.0	2.7	2.9	3.2
6-2.空き家等活用で小さな多機能拠点	3.9	2.8	2.9	3.2
7-1.関係人口による良さ発見発信	3.9	3.0	2.9	3.3
7-2.地域の良さの再発見(といかん市)	4.1	3.5	3.2	3.6



2-3. 問寒別地区 まちづくりアンケート (速報)

(4) 問寒別のまちづくりへの参加意向(問3)

地域全体でこれからの問寒別をつくっていくために、みなさんひとりひとりのご協力、応援が必要です。今後、まちづくりの担い手となる組織・会社のようなものをつくり、地域活動や日常生活をサポートする仕組みを検討中です。あなたのお気持ちなど、5段階評価のあてはまるものを選んでください。

問3: 問寒別のまちづくりへの参加意向				
項目	とても(やや)思う	ふつう	全く(やや)思わない	未回答
1. 取組の推進に賛成	71%	19%	2%	8%
2. 参加したい気持ち	42%	25%	25%	8%
3. 参加方法				
① ボランティア活動	42%	26%	22%	9%
② 資材など提供	35%	27%	27%	11%
③ 年数千円会費	35%	33%	21%	11%
④ アイディア・提案	24%	33%	33%	11%
⑤ 運営会議	14%	34%	41%	11%

2-4. 問寒別地区 まちづくりアンケート（速報）

(5) 住まい(住宅)について(問4)

問寒別地区における「住まい(住宅)」の必要性について、皆さまのお声をいただき、これからの問寒別づくりに活かしたいと考えています。あなたのお気持ちなど、5段階評価のあてはまるものを選んでください。

問4: 住まい(住宅)について				
項目	とても(やや)思う	ふつう	全く(やや)思わない	未回答
1. 現在の住まい満足度	34%	31%	24%	11%
2. 1の全く(やや)思わないうち 上位回答: 広すぎ31%、ひとり暮らしで心細く不安22%、古くて修理必要22%、冬寒く夏暑い14%				
3. 新たな住まい必要性	9%	18%	55%	18%
4. 住まい不満で引越希望	13%	22%	47%	18%
5. 管理しやすい住まい希望	9%	18%	53%	20%
6. シェアハウス希望	13%	13%	57%	18%
7. 農村部から市街地希望	15%	13%	48%	23%
8. 市街地から農村部希望	7%	10%	59%	25%

3. 令和5年度 地域活動の計画（予定）

(1) 今後の地域での取り組み

「地域づくりビジョン」の7つの目標のうち、住民アンケートなどから優先順位などを見定めつつ、できることから少しずつまちづくりの取り組みを進めます。

①重要度(大切・効果的)順		分類	②取組やすさ
4.3	3-1.地域独自の子育て活動持続	子育て	3.5
4.2	4-2.生活支援	地域	3.1
	5-1.雇用確保や研修生募集・受入れ	産業	2.9
4.1	4-3.町内会活動や各種行事の支援	地域	3.0
	7-2.地域の良さの再発見(といかん市)	価値	3.5
4.0	4-5.地域情報の収集と発信	地域	3.1
	5-2.人材融通と仕事サービス共同化	産業	2.8
	6-1.小さな多機能拠点づくり	拠点	2.7

②取組やすさ順		分類
3.5	3-1.地域独自の子育て活動持続	子育て
	7-2.地域の良さの再発見(といかん市)	価値
3.3	3-2.地域みんながPTA	子育て
3.1	1-1.たまり場づくり	ごちゃまぜ
	4-2.生活支援	地域
	4-5.地域情報の収集と発信	地域
	5-4.「といかん共同果樹園」設立運営	産業
3.0	4-3.町内会活動や各種行事の支援	地域
	7-1.関係人口による良さ発見発信	価値

①「といかん・みんなの市」プロジェクト

・「ごちゃまぜ」の共同作業場、持ち寄り販売、活動発表の場、フリーマーケット（第2回：6/3開催！）

②「といかん共同果樹園」プロジェクト

・いろいろな関わり方、新たな働き方、にぎわい、生きがいづくりの新たな産業、協業のブルーベリー果樹園
 ・できた果樹を「といかん・みんなの市」で販売

③「ごちゃまぜネットワーク拠点」プロジェクト

・①の実施場所、②の拠点として、地域みんなが気軽に土足で集まれる秘密基地のような地域の拠点づくり

④「といかんハウス」プロジェクト

・老若男女みんなが見守り支え合い、わいわい暮らせる、個室と共同スペースのある共同住宅（シェアハウス）

⑤地域の未来の絵

・みんなで問寒別地区の未来の姿を表す1枚の絵を考えてみよう

みんなで
やってみよう！

みんなで
考えてみよう！

4. 今後の地域課題：これからのまちづくりの姿

新しい地域、
まちづくりの姿

